

南高図書館だより

2025 年 7 月号
浦和南高校図書館

図書委員のおすすめ本



『小説』

野崎まど／著 講談社

幼い頃から本を愛する内海集司と外崎真、二人はともに、謎の小説家の住む家「モジャ屋敷」に入り浸る『本を読む』仲間のはずだった…。小説を愛する人全員に読んでほしい野崎まどの秀作。今君に問う。「君はなぜ、小説を読むのか」。

『告白』

湊かなえ／著 双葉社

娘を亡くした母親が、終業式の HR で、娘の死の真相を生徒たちに告白する物語です。母親は、娘が殺害されたことを明かし、犯人である生徒の名前を指し示します。その後、事件の真相に迫るために、母親、生徒、犯人の家族それぞれが、自分の視点から語り始めます。それぞれの視点から語られる、死の真相が面白いです。



『わたしの心が傷つかないように』

ソルレダ／作・絵 李聖和／訳 日本実業出版社

感情に敏感なウサギ「ソルト」が登場し、自分の心が傷つかないようにするための考え方や気持ちの整理法を優しく描いたイラストエッセイ。小さな違和感や言葉にできない感情を見つめ直し、少しずつ自分を大切にする方法を教えてください。繊細な心に寄り添う温かな言葉と可愛いイラストが、読む人の気持ちをやわらかく包み込みます。

『こころ』

夏目漱石／著 新潮社(新潮文庫)

『こころ』は、「先生」と「私」の関係を通じて、人の心の複雑さや孤独、罪の意識などが描かれている作品です。最初は静かな話ですが、読み進めるうちに引き込まれていき、最後にはさまざまなことを考えさせられる深い小説です。



図書館からのお知らせ

夏休み中の図書館について

開館時間 8:30～16:30

貸出冊数 10 冊まで (7/7(月)～夏休み中)

返却期限 ●7/7(月)～8/22(金)貸出分 → 9/5(金)

●それ以降 → 貸出日の2週間後

夏休み中の開館スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
						7/19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	8/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

予定は変わることがあります。
最新情報は、南高図書館 HP で確認できます。



南高図書館模擬選挙

マンガ作品 1～3 位が図書館に入りました

南高図書館模擬選挙で得票数上位1～3位のマンガ作品※が、南高図書館に入りました。

続きの巻が貸出等で長期間不在になるのを避けるため、また、なるべく多くの方に読んでいただけるよう、館外貸出は行いません。
今回得票数上位1～3位のマンガ作品は、いつでも図書館に揃っています。
気になっていた人は、ぜひ図書館に来てみてください！

※「チ。」(全8巻)、「山田くんと Lv999 の恋をする」(既刊10巻)、「はたらく細胞」(全6巻)

雑誌「アニメージュ」は7月10日(木)発売予定の次回最新号から入荷します。



知識の本

本が大好きになる図書館の使い方 読書を最高のエンターテインメントに

つのだ由美こ／著 秀和システム

映画好きの司書が、図書館映画(図書館や司書の出る映画)を紹介するガイドブック。映画に図書館が現れるとき、必ず「何か」が起こるもの。図書館は出会いや再会の舞台になり、亡霊の正体や恐怖の歴史を暴くところにもなる。暗殺者御用達の武器庫という裏の顔を持つ図書館も登場します。ネタバレを知りたくない人は、もくじや巻末資料から読んでみて。

「コード」のぼくが見る世界 聴こえない親のもとに生まれて

五十嵐大／著 紀伊國屋書店

著者の両親は耳が聴こえない。幼少期はそれがふつうで当たり前だったのに、成長するにつれて周囲の眼差しから「ふつうではない」と思うようになる。「耳が聴こえない、あるいは聴こえにくい親のもとで育った、聴こえる子どもたち＝コード」から見た社会と、コードについて知る一冊。

きょうから快調！腸活みそ汁とスープ

浜内千波／著 主婦と生活社

ご飯によく合う温かいみそ汁と、定番スープから簡単に作れる電子レンジで作るスープなどのレシピだけでなく、腸活の基本知識や腸活に良い食材、スープ以外のおまけの副菜レシピまで。腸内の善玉菌を増やして腸内環境を整える腸活を、習慣として続けられるように書かれた本。

王者の挑戦「少年ジャンプ+」の10年戦記

戸部田誠／著 集英社

『SPY×FAMILY』や『怪獣8号』などのヒット作を生み出している「ジャンプ+」は、2024年9月に創刊十周年を迎えた。創刊時のコピーは『『週刊少年ジャンプ』に宣戦布告する。』。「王座」にしながらにして「王者」に挑む編集部に集ったのは、出自も個性も違う4人の編集者だった。

吹部ノート 12分間の青春

オザワ部長／著 日本ビジネスプレス

目指すは全日本吹奏楽コンクール、通称「吹奏楽の甲子園」。たった2曲、12分間の演奏にすべてをかけて厳しい練習に励む日々の中、書き綴るノートやメモ、手紙、寄せ書き…。それらの「言葉」をキーに紡がれた、吹奏楽コンクールに青春をかける部員たちのリアルストーリー。

アスリート中高生の部活弁当 食べて強くなる！ おいしいレシピ140

上島亜紀／料理 日本アスリートフード協会／監修 朝日新聞出版

ボリューム満点、タンパク質しっかりの成長期のアスリートに適したメニューは、瞬発系・持久系・瞬発+持久系と種目別に分かれています。捕食や減量期、筋肉を付けたい時など、目的に合わせたレシピも掲載された、アスリートのパフォーマンスを最大化するためのお弁当の本です。

なぜ超一流選手がPKを外すのか サッカーに学ぶ究極のプレッシャー心理学

ゲイル・ヨルデット／著 福井久美子／訳 文藝春秋

ゲームの流れのなかでは何も恐れずスーパーゴールを決められる選手が、PKでキックを失敗するのはなぜなのか？ 長年PKを研究してきたスポーツ心理学者が、面白くて役に立つPKと人生のプレッシャーへの対処法を指南する。

小説・文学

皇后の碧

阿部智里／著 新潮社

かつて火竜に家族を焼かれた少女ナオミは、風の精霊を統べる蜻蛉帝シリウスから、「私の寵姫の座を狙って見ないか？」と誘われる。彼の後宮には既に風の精霊の皇后、火の精霊、水の精霊の愛妾がおり、シリウスの胸にはいつも皇后の瞳の色に似た緑色の宝石による首飾り「皇后の碧」が輝いていた。ナオミが皇帝に招かれた理由がわかる時、後宮の大いなる謎も明かされる。

踊りつかれて

塩田武士／著 文藝春秋

「誰かが死ななきゃ分かんないの？」(P10)。匿名ブログに晒された83人の個人情報。晒したのは、SNSによる誹謗中傷で自ら死を選んだ人気芸人天童ジョージと、写真週刊誌の捏造記事に踊らされ姿を消した昭和の歌姫奥田美月、二人のファンの「枯葉」。二人を追いつめた83人の人生をめちゃくちゃにするために公開したのだ。これは「私怨」か「社会のための犯行」か。

流星と吐き気

金子玲介／著 講談社

遥也が友人に誘われて秋田へ星を見に行くと、発熱した友人の代理として空港まで迎えに来たのは、高校生のとき付き合ってた元カノ・千瀬だった。満天の星空の下、レジャーシートに寝転んで流れ星を探すふたり。偶然の再会を「運命」と思った遥也は、千瀬に告白しようとするのだが(「流星と吐き気」)。奇跡的に再会する元カレと元カノたち。全部が少しずつ繋がっている、恋愛にまつわる短編集。



ビブリオバトルを開催しました

7月4日(金)放課後、2年次図書委員がビブリオバトルを行いました。

ビブリオバトルとは「知的書評合戦」ともいわれる、本の紹介ゲームです。参加者(バトラー)が制限時間内に好きな本を紹介し、その後の投票で一番読みたいと思った人が多い本が「チャンプ本」となります。

今回は、5人前後の班に分かれて班ごとにお互い本の紹介を行いました。その後、各班のチャンプ本が次のとおり決まりました。

『殺人事件に巻き込まれて走っている場合ではないメロス』 五条紀夫／著
KADOKAWA(角川文庫)

『レベル7』 宮部みゆき／著 新潮社(新潮文庫)

